

グループの内部通報窓口等に係る検証の進捗状況等について

2020/12/3 横田

1 これまでの検証作業の概要

- ① 2020年9月末までに、グループ共通及び4社に設置された合計約50の内部通報窓口その他各種窓口等（以下「検証対象窓口」）について、制度及び運用の全体像を把握するため、検証チーム内で各社別の担当チームを編成し、同時並行的に検証作業を実施。具体的には、検証対象窓口の所管部署のヒアリングと提供された資料の分析等を通じて、更なる検証の要否や方法等について分析。
- ② 2020年9月29日からは、グループの社員向けJP改革実行委員会宛での情報提供窓口の運用を開始し、以後、提供を受けた情報等の分析を実施。
- ③ 2020年10月中旬以降、主に各社の内部通報窓口及びハラスメント相談窓口の仕組み及び運用に係る課題について、所管部署のヒアリング及び担当役員との意見交換等により把握。
- ④ 日本郵便支社及びゆうちょ銀行エリア本部等に赴き、内部通報に係る調査やハラスメント相談等の現状について、調査担当者や相談対応担当者等のヒアリングを実施。
- ⑤ 各社のハラスメント相談窓口の受付業務等の実情について、委託先会社のヒアリングを実施。

2 課題等

- (1) グループの内部通報窓口等に対する社員の不信感（特に通報者保護に対する不安感）が相当程度認められること
- (2) 通報や相談の対象事項が重複する窓口が複数見受けられるところ、利用者である社員に対して、各窓口の役割・機能、手続等に関する情報開示と周知が必ずしも徹底されておらず、利用者目線による利便性や手続の透明性を向上させる必要があること
- (3) 通報者や相談者の意向把握の重点が調査実施の要否にやや偏っているため、その意向を正確かつ丁寧に把握し、対応することが求められること

(4) 各社の本社により、支社、エリア本部、郵便局等におけるハラスメント相談等の正確な実態が把握されていないこと

3 今後の検証予定

- ① 各社の内部通報窓口及びハラスメント相談窓口の所管部署を担当する役員のヒアリングを実施。
- ② 各社経営幹部との意見交換会の実施
- ③ 今年度内には、制度及び運用面の課題等を整理の上、改善に向けた提言を行う予定。

4 情報提供窓口に寄せられた情報

情報提供窓口の運用を開始した2020年9月29日から同年11月30日までに、合計172件の情報提供あり。このうち内部通報窓口その他の各種窓口に関するものが137件、それ以外に関するものが35件。

以 上